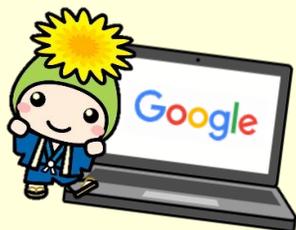


家庭でのクロームブック使用ルール



桶川市マスコットキャラクター『オケちゃん』

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、クロームブックを上手に活用していくことが大切です。

クロームブックは、みなさんの学習に役立つための道具です。

便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

この「クロームブック活用のルール」を守り、

クロームブックを「安心・安全・快適」に活用しましょう。

目的

学校で貸し出すクロームブックは、学習活動のために使うことが目的です。

ゲームや学習に関係ない動画の閲覧など、学習活動に関わることを以外に使ってははいけません。

《対象機器》

- ・クロームブック
- ・充電用ケーブル
- ・アダプタ

《使用者》

自分が借りたクロームブックを使用できるのは、本人・保護者の方及び学校の先生です。

他の人に貸したり、人のクロームブックを借りたりすることはしません。

使用ルール

クロームブックは、学校（市）から借りているものです。大切に使いましょう。

使用範囲

クロームブックは、学習活動に使用します。



Classroomなどの「コメント」機能は、使いません。

使用時間

クロームブックを使う時間帯を決めましょう。



午後7時までを使用時刻の目安とします。習い事などの事情で午後7時を超える場合も、就寝1～2時間前には使用をやめ、目を休めるようにしましょう。保護者の方とよく話し合って、家庭のルールを決めて使いましょう。

健康のために

クロームブックを使うときは、正しい姿勢で、画面に近付きすぎないようにしましょう。また、30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休めましょう。



モラル

相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりしないように、人の気持ちを考えた使い方をしましょう。



人が作った作品や、人の顔写真などを本人や保護者の方の許可なく使用してはいけません。

個人情報

自分や他人の個人情報を人に教えたり、インターネット上にあげたりしてはいけません。



他人のIDやパスワードを利用してはいけません。

Webの使用

インターネットは正しく使えば学習を広めたり深めたり、生活を便利にすることができますが、中には、あやしいサイトもありますので、先生や保護者の方とインターネットを使うときの約束をきちんと決めましょう。



あやしいサイトに入ってしまったときは、クロームブックを閉じ、保護者の方に知らせましょう。

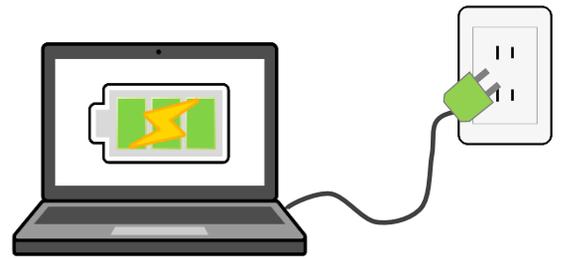
カメラの使用

カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手や場所の許可をもらいます。



充電

家で使った後に、充電を済ませてから持ってきます。



不具合や故障

クロームブック本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときや、故障・破損・紛失のときは、学校や担任の先生に連絡します。

※故障・破損・紛失の理由によっては、費用等を負担してもらう場合があります。

《 保護者の方へのお願い 》

桶川市は、学習用の道具の1つとしてクロームブックを貸与しています。児童生徒が主体的に学習することを目的としています。クロームブックに触れながら情報モラル、スキルを育成していきます。ご家庭のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。

家庭に持ち帰った際のインターネットへの接続については、各家庭のWi-Fi環境が利用できるようご協力をお願いします。

Webの閲覧については、Googleによるフィルタリングを行っていますが、学習以外でのWebの閲覧は禁止しています。

※学校では、「タイピングやプログラミングの練習」「係活動など学級活動の準備」「授業の課題で終わっていないもの」について、休み時間での使用を認めています。

この活用のルールに反した場合や、学校の事情などによりやむを得ない場合は、クロームブックの貸し出しを停止することがあります。

この使用のルールは、令和3年11月17日現在のものであり、今後、新たなルールが加わったり、ルールの変更があったりした場合はその都度お知らせします。